

<u>テーマ | 備後で知る・考える・創造する</u>

地域に開かれた大学の役割として、公開講座開催などのアウトリーチ活動の重要性が指摘されています。それは単に知識の伝達だけでなく、大学が地域の抱える問題の解決のために、直接市民のみなさんの声に耳を傾ける場でもあります。そのため備後地域の大学が連携し、各大学の公開講座の情報を集約して発信していくことにしました。



2017年度 6大学エクステンション連携講座一覧(9月~2月)

9月開講

9月開講座	JAP 1				1
語 番号	講座名	講師	内容	日時など	場所
1	尾道文学談話会	オムニバス形式のため,毎回異な ります。	尾道市立大学日本文学科を中心とした教員が,文学や言葉にかかわる様々な話題を提供し,市民の皆様と談話形式で講義を行う公開講座です。	9/4, 10/2, 11/6, 1/19, 2/5, 3/5 (1/19(金)以外すべて月曜 日) 18:30~20:00	尾道市立大学 サテライトスタジオ
	我が国のメンタルトレーニングの 流れ	福山平成大学福祉健康学部 健康スポーツ科学科 教授 楠本 恭久	スポーツ心理学の一領域であるメンタルトレーニングの歴史的経過を分かりやすく説明した上で, 我が国のメンタルトレーニングの理想的な有り様について, 私の具体的な実践をふまえて話したいと思います。	9/14(木) 18:30~20:00 参加料無料	福山平成大学 7号館大講義室
3	福山大学公開講座 統一テーマ 「何もないとは言わせない!」	条字科 教授 石津 隆 第3回福山大学 丁学部	平成26~28年度は、「ひと・まち・くらし」をテーマに、福山大学が地域と連携した様々なプロジェクト活動を紹介し、非常に好評でした。今年度は、福山市が魅力発信を目的に掲げるキャッチフレーズの「何もないとは言わせない!」を統一テーマとして、福山大学の研究者が日々の研究活動のなかで発見している備後圏域の様々な魅力や資源を、多角的観点から新たな研究成果やトピックスを交えながら分かりやすく紹介・解説いたします。	9/16~10/21(9/23を除く) 全5回 毎回土曜日 14:00~15:30 参加無料 先着 250人 申込受付8/1~	福山大学
		部メディア・映像学科 教授 安田	第1回「まちの課題にスポーツができること」 第2回「身近に迫る危険ドラッグに対する知識」 第3回「絶滅の危機に瀕する備後藺草と「備後表」」 第4回「なにもない(?)ところになにかをつくるために ーアートの事例から一」 第5回「福山をワインの街に! ~福山大学ワインプロジェクト~」	9/20~10/18 全5回 毎回水曜日 18:30~20:00 参加無料 先着 150人 申込受付8/1~	三原市中央公民館
4	「フィンランドのネウボラシステム と日本版への学び」	フィンランド大使館 報道・文化担当参事官 マルコス・コッコ	ネウボラとは、フィンランドで1920年代に始まった子育て支援拠点。フィンランドにおいて改良を重ね実施されてきているネウボラのシステムと5月に第2子が誕生したコッコ家族のネウボラ実体験を交えて話します。また、本年4月に福山版ネウボラが12か所設置され、日本への導入の際学ぶべき基本を解説します。		福山市立大学講義室
5	「教室空間」と「学習スタイル」 の歴史	こども学科	学校という場とそのシステム(設備,方法,制度)を考察するため,教室という空間(教室空間)と,そこで営まれる「教えー学び」関係を規定する「学習スタイル」に着目し,それらの変遷過程と歴史的ダイナミズムについて解説します。		福山平成大学 7号館大講義室
6	子どもの夜間受診の過去・未来	福山平成大学看護学部 看護学科 講師 佐竹 潤子	我が国は、少子高齢化が進み、子どもと接した経験のないまま親になる人が増えています。そのため、親の夜間受診行動にも変化がみられます。子どもを取り巻く社会背景や政策の動向、夜間受診の現状と親の対処能力について話をします。		福山平成大学 7号館大講義室
	連携と 地域への 側さかけ ※1	保健福祉学部 人間福祉学科 助教 湯川 順子 他	地域包括ケアシステムの構築が課題になる中,対人援助専門職には個別支援における他職種との連携に加え,地域住民との連携も求められています。本講座では、医療と介護の連携,地域との連携についての現状と課題について解説し、連携による支援の展開について、演習や事例検討を通して体験的に学ぶことで、対人援助専門職のスキルアップを目指します。	9:20~16:40 先着 35名	県立広島大学 三原キャンパス

2017年度 6大学エクステンション連携講座一覧(9月~2月)

10月開講

講座番号	講座名	講師	内容	日時など	場所
8	鉄の独さにプいく日で兄(A いたという	福山職業能力開発短期大学校 生産技術科 教授 木崎 俊郎	車や家電製品など、身の周りの多くの製品には鉄が使われています。何気なく使っている製品の材料である鉄の強さはどのくらいあるのか、試験機を使い大きな力で鉄の棒を引張って破壊し、強さの測定を体験、観察します。	10/1 (日) 14:00~15:30 参加無料 対象者:高校生以上 (定員 20名 先着順)	福山職業能力開発短期大学校
9	教養講座	オムニバス形式のため,毎回異な ります。		10/4, 10/11, 10/18, 10/25, 11/1, 11/15 (すべて水曜日) 18:30~20:00	しまなみ交流館 2階 大会議室
10	障害者の権利獲得に関する 歴史的変遷とその思想	福山平成大学福祉健康学部 福祉学科 准教授 大深 俊明	戦後日本においては障害者が、地域での共生を目標にさまざまな運動をつづけた歴史があります。あらためて先人たちの歩みと障害者のたどった権利獲得の歴史と思想を見つめなおし、共生にむけたあり方について共に考えてみたいと思います。	10/5(木) 18:30~20:00 参加料無料	福山平成大学 7号館大講義室
111	紙飛行機で"ものづくり"の考え 方を学ぼう	福山職業能力開発短期大学校 電気エネルギー制御科 准教授 羽原 由雄	私たちの身のまわりにはたくさんの"もの"があります。これらの"もの"は、どのような考えで作られているのでしょう。紙飛行機を折りながら、正確にたくさん作る方法を考え、"ものづくり"の考え方を学びましょう。	10/7(土) 13:30~15:00 参加無料 対象者:高校生以上 (定員 24名 先着順)	福山職業能力開発短 期大学校
12	ブランドから組立てる地域戦略 一消滅可能性都市とされた田 舎町の挑戦―	一般社団法人アンテナさくほ 代表 力武 文雄	人口減少により地域間の競争が厳しさを増す今,地域の"ブランドカ"というものが注目されるようになってきました。商業上の概念だった"ブランド"を私達の地元振興にいかに応用したら良いか,考えてみましょう。	10/7(土) 14:00 ~ 15:30 参加無料 先着200人 申込受付9/1~	福山市立大学講義室
13	赵荃の田晤-	福山平成大学経営学部 経営学科 教授 市瀬 信子	中国の「科挙」という官吏登用試験は、紙一枚で多くの人生を左右しました。科挙に怒り、喜び、嘆く人間の姿は、文学作品にも登場します。『儒林外史』を始めとする文学作品を通して、改めて科挙を見て考えてみたいと思います。	10/12(木) 18:30~20:00 参加料無料	福山平成大学 7号館大講義室
14	子ども虐待の発生要因とその 対処プログラム―メンタルヘルス と貧困を焦点に― ※2		的に対応するシステムは未確立で,支援機関連携の体制確立やチームマネジメントの課題が指摘されて	10/14(土) 10:00~16:00 先着 40名 受講料 3,000円	県立広島大学 サテライトキャンパス ひろしま
15	心と体の健康	作曲家 NHKテレビ体操・ラジオ体操専属 ピアニスト 加藤 由美子	心身ともに健康とは? NHKテレビ体操・ラジオ体操の制作エピソードをまじえながら, 体の健康について一緒に考え, 「音楽」や「笑い」が心の健康に大切だということを, 生演奏も聴きながら感じてみませんか?	14:00 ~ 15:30	福山市立大学講義室

11月開講

講番	座号	講座名	講師	内容	日時など	場所
1	6		「食品の衛生管理」 福山大学生命工学部 生命栄養 教授 (医学博士) 菊田 安至 「ノロウイルスの流行を防ごう」 福山市保健所生活衛生課 次長 (食品衛生担当、薬剤師)		11/18(土) 受付13:30~ 14:00~16:00 参加無料 先着 100人	学校法人福山大学 宮地茂記念館
1	7	古代の海民と北海道	旭川市博物館 館長 瀬川 拓郎	西日本を含む本州の古代海民が北海道へ渡海し, 大きな影響を及ぼしていた可能性がみえてきます。古	11/18(土) 14:00 ~ 15:30 参加無料 先着 200人 申込受付10/2~	福山市立大学 講義室

2017年度 6大学エクステンション連携講座一覧(9月~2月)

12月開講

10 11	構座 番号	講座名	講師	内容	日時など	場所
	18	冬(1) 根 空(1)	鳥取市さじアストロパーク佐治天 文台 台長 香西 洋樹	星の殆どを見ることができるのです。何故なのか考えて	12/16(土) 14:00 ~ 15:30 参加無料 先着 200人 申込受付11/1~	福山市立大学講義室

2018年2月開講

講座 番号	講座名	講師	内容	日時など	場所
19	コンヒュータ史	福山職業能力開発短期大学校 電子情報技術科 准教授 仲丸 徹	この講座を通じて、約60年ほどで劇的な進化を果たしたコンピュータとその歴史、日本の関わりについて学びます。さらにハードウェア及びソフトウェアの関係について触れ、そして未来のコンピュータについての予測を紹介いたします。	14:00~15:30 参加無料	福山職業能力開発短期大学校

※1 申込受付・・・8月上旬頃~ 対象・・・対人援助専門職

※2 申込受付・・・8月中旬頃~ 対象・・・児童福祉・児童相談所・精神科医療機関等に係る方

◆お申込み・お問い合わせは、講座番号を確認のうえ、次の記載されているところへ、ご連絡ください。

講座番号1,9 尾道市立大学地域総合センター Te:0848-22-8311 (代) http://www.onomichi-u.ac.jp/attributes/topics2014.html/2016061600019/

講座番号2, 5, 6, 10, 13

講座番号7,14 県立広島大学三原地域連携センター 〒723-0053 三原市学園町1-1 Ta:0848-60-1200 E-mail:mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

講座番号3 福山大学総務部企画・文書課 〒729-0292 福山市学園町1番地三蔵 Tel:084-936-2111 申し込み方法等 ホームページ http://www.fukuyama-u.ac.jp/research/open-lecture/

講座番号16 福山大学生命工学部 生命栄養科学科 E-mail:eiyou2008@fubac.fukuyama-u.ac.jp 申し込み方法等 ホームページ http://www.fukuyama-u.ac.jp/nutritional-sci/original/entry-2037.html

講座番号8,11,19

- 福山職業能力開発短期大学校 学務援助課 TEL:084-923-6408 FAX:084-921-7038 E-mail:tandai03@fukuyama-pc.ac.jp 申込み用紙はHPよりダウンロード http:/www3.jeed.or.jp/hiroshima/college

講座番号4, 12, 15, 17, 18

福山市立大学教育研究交流センター Tel:084-999-1115 FAX:084-928-1248 E-mail:koryu@fcu.ac.jp 申込みは,はがき,FAXまたはEメールで

【主催】

6大学エクステンション連携会議

尾道市立大学(〒722-8506 尾道市久山田町1600番地2 Ta:0848-22-8311)

県立広島大学(〒723-0053 三原市学園町1-1 Tel:0848-60-1200)

福山大学(〒729-0292 福山市学園町1番地三蔵 Tal:084-936-2111)

福山平成大学(〒720-0001 福山市御幸町上岩成正戸117-1 Tel:084-972-5001)

福山職業能力開発短期大学校(〒720-0074 福山市北本庄四丁目8-48 Tel:084-923-6408)

福山市立大学(〒721-0964 福山市港町二丁目19-1 16:084-999-1115)

【後援】

備後圏域連携会議(広島県福山市・三原市・尾道市・府中市・世羅町・神石高原町・岡山県笠岡市・井原市)